

復刻に当たって

本書「小学國史連絡 郷土史」は、平成25年7月に本校の倉庫を整理していた際に見つかったものです。相当老朽化しており、すべてのページが存在している訳ではありませんでした。内容を確認してみると、作成されたのは昭和12年から15年頃になると思われます。

この頃、子供たちは国定教科書を使って学習をしていました。国定教科書は当時の文部省が作成した教科書で、全国すべての小学校で使用されていたものです。この「小学國史連絡 郷土史」の特筆すべき点は、この時代に国定教科書をさらに深める形で郷土の歴史を踏まえながら児童に指導をすすめようとした那加第一小学校の教師集団の熱意です。本の名称にもあるように「國史連絡」とあります。連絡とは、郷土の歴史と国の歴史をつなげて児童に指導をすすめようとしたものと考えられます。

今回、復元するに当たって、当時の記述をすべてそのまま再現しています。現代においては、ふさわしくない表現も入っていますが、貴重な歴史の財産として忠実に再現したつもりです。内容については、当時の時代背景などを考慮いただき、お読みいただければ幸いです。

注意事項

この冊子は当時のかなづかいを忠実に復元使用と努力しました。そのため、使われている漢字も旧漢字を用いています。しかしながら、現在のワープロの文字では出てこない文字は、現在の文字を使っています。また、言文一致になっていない旧かなづかいです。読むときは注意をして下さい。

旧漢字にしてある例

国→國 滝→瀧 ワ行の「い」→「ゐ」
当→當 沢→澤

送りがなが現在と違う例

出来上がる→出来上る
持ち帰る→持帰る